

すばらしく

第30号

平成25年3月1日

発行 豊浜地区家庭教育推進協議会 広報部

思いやり 心で築く 明るい地域



◀三世代ふれあい歩け歩け大会



▶「ダーツで勝負!!」

- ふれあい広場「星を見る会」他行事 P2・3
 - 三世代ふれあい歩け歩け大会 P4・5
 - 地域が育てる子どもたち P6・7
 - 地域トピックス・部会だより P8

山田地区クリーン作戦

毎年、山田地区でもクリーン作戦が行われています。

山田 中三 太田 涼介

クリーン作戦(豊浜)

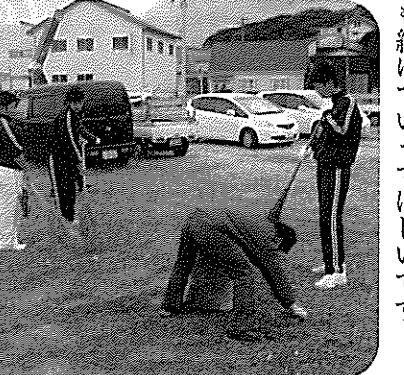
大岩 吉子

ふれあい活動部

中村 部長 久富龍

広
山田 部長 松本 恵子
報 部

山田 部長 松本 恵子



がほとんどです。
僕は、自分が住んでいる所に
それらのゴミが落ちていたら、
いい気持ちがしないし、少し悲
しくなります。

浜見台と浜のチームと、本郷と新屋敷のチームに分かれて、落ちているゴミを拾います。僕は、本郷と新屋敷のチームでやりました。燃えるゴミと燃えないゴミがけつこう落ちています。空きビンやプラスチック

十一月十一日(日)、豊浜地区のクリーン作戦が行われました。毎年参加していますが、今年もたくさんの方が参加されました。

私は、今回、写真撮影をしながらでしたので、あまり作業ができませんでした。一人では、キレイにすることはできません。皆様の協力があつて、この豊浜の自然が残っていると思いまし

「年末・年始にそれぞれ「星を見る会」と、「歩け歩け大会」を開催させていただきました。

「星を見る会」では、天体の観測を通じて、親子の絆を深められたかなと思っています。

また今年度からは、場所を豊浜小学校に変更しました。今まで以上の皆様の参加を来年度は期待しています。

「歩け歩け大会」では、例年通りたくさんの方々の御協力によ

今年度も『きずな』発刊の上に沢山の方々の御協力を賜わり厚く御礼申し上げます。ともすれば「個」になりがちな昨今。しかし、災害、あるいは先の見えない経済不況を乗り切る上にも世代を超えた、国を超えた助け合いの「絆」が不可欠ではないでしょうか。



日本独自の木造建造物に五重塔があります。五重塔は耐震性にすぐれた建物として有名で、世界一高いタワーとして認定された東京スカイツリーは五重塔の伝統的構法である制振構造を取り入れた現在の傑作といえるでしょう。

さて、ここ豊浜地区にも昔ながらのあたたかい気風が息づき、子供達の健やかな成長を支えています。その伝統ある地域と家庭の叡智が凝縮され、そこに未来の豊浜を支える新しいエネルギーを融合させた広報誌が完成しました。

「きずな」第三十号発刊に際し、原稿をお寄せいただいた方々やご協力をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

編
集
後
記

お知らせ

中学校吹奏楽部 第12回定期演奏会

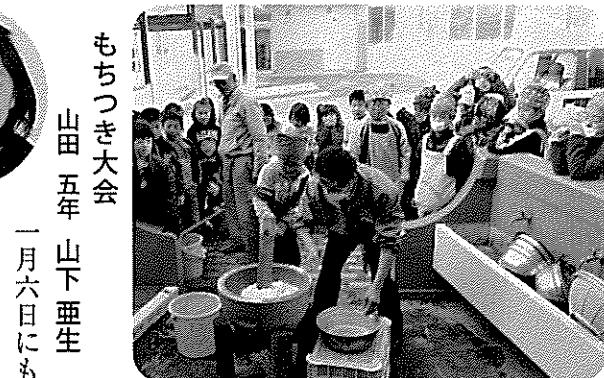
時：3月24日(日)
所：南知多町総合体育館 サブアリーナ
場：13:30
演：14:00

みなさん見に来てください。

地域が育てて

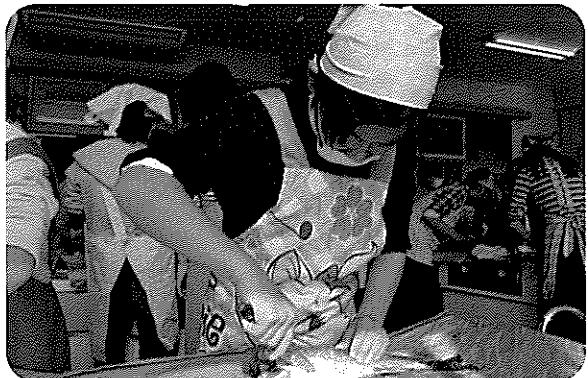


楽しそうな稻刈り体験
乙方 五年 滝本 春
に豊丘のもつち
り田んぼで稻刈
りをやりました。
田植えのときよりぐちゃぐちゃ
ではなかつたです。



稻刈り体験の一日は、ぼくに
とってもすごく勉強になりました。
この体験で学習したことを、こ
れからの生活に生かしていきた
いです。

感謝する会が終わって、もち
つきを始めました。私がおもち
をつくときは、お母さんが水で
おもちをゲルゲルとやってくれ
ました。親子の絆が、少しは深
まつたなあと思いました。おも
ちは、とてもおいしかったです。
貴重な体験ができてよかったです。



私は、この日のために、実行
委員長をがんばりました。
私は、他の魚ならさばいたこ
とはあるけれど、スズキをさば
くのは初めてでした。スズキは、
思ったより小さかったです。
私が一番印象に残っているこ
とは、うまく魚がさばけたこと
です。骨に、たくさん身が付く
かも知れないと、心配でした。
でも、ちゃんと身が骨から取れ
たのでよかったです。これから
も、家や市場で手伝いたいです。

魚のさばき方教室
新居 六年 北川礼奈
に魚のさばき方
教室がありまし
た。



中村 一二年 吉原優里亜
いもほり
は、いもほりで
いた。ママが行
けなかつたので、
おじいちゃんが来ました。みん
なで初神まで、歩いて行きま
した。いつものいもよりも大きい
いもをほりました。ぬいてもぬ
けなかつたので、わたしはびっ
くりしました。学校から帰つた
あと、おじいちゃんと分けまし
た。すごく楽しかったです。
夜ごはんに、ママがいの天
ぷらを作ってくれました。今ま
で食べた天ぷらの中で、世界一
おいしかったです。かぞくみん
なでのこさず食べました。

ふれあい広場

かるも保育所

交通安全と消火訓練
山田 保護者会副会長 河村 理絵

春と同様にチビッコ警官に扮した園児達が交通ルールの勉強をしました。

クイズ形式で行われ、道路の飛び出し、

信号の色など、どの子もしっかりと

答えをもつていました。

その後には、火事の多くの季節と

笑顔が満ちていきました。

答える園児達の顔はいきいきとし、

して消防訓練を行いました。

消防職員から火事の恐ろしさを聞い

た後に実際に消化器を使用し、貴重な

体験をしました。

今回の活動を通じて私達保護者もど

ても良い勉強になりました。

子育て支援センター

クリスマス会 半月 森 由希子

12月13日にクリスマス会が子育て支援センターで行われました。ミニコンサートでクリスマスソングと一緒に歌ったり、曲に合わせて先生方手作りのマラカスを鳴らしたりしました。そして、サンタさん登場！びっくりして思わず泣けちゃう子もいましたが、サンタさんからのプレゼントにみんな大喜びでした。支援センターの先生、手芸ボランティアの皆さん、心のこもつた手作りのプレゼントをありがとうございました。



婦人会活動

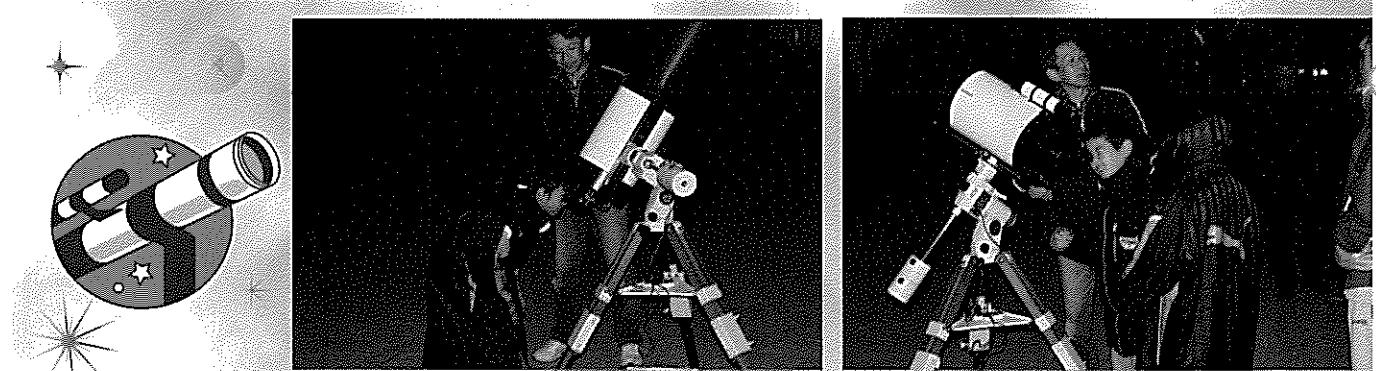
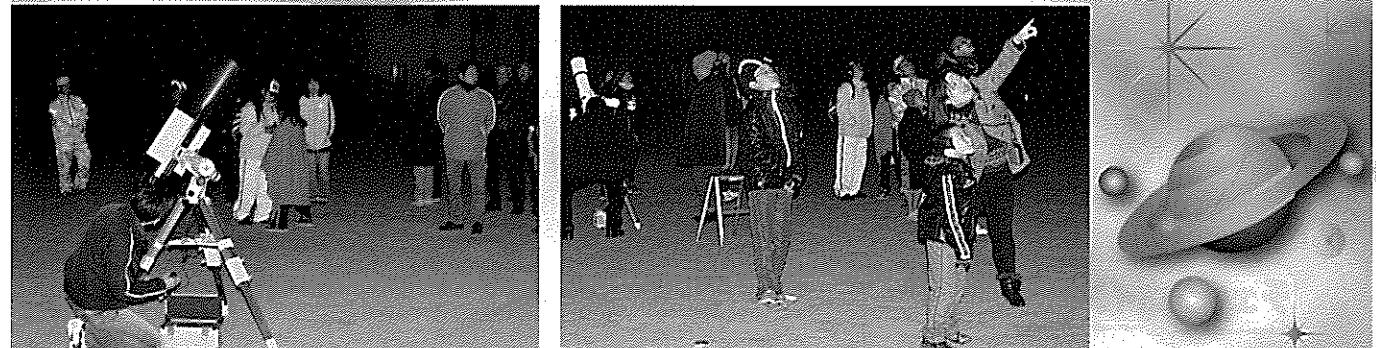
荒磯松公園の清掃 新居 相川かおる

何もわからず始まった婦人会活動。不安でした。毎月の定例会。荒磯公園の清掃。食用油回収。また、交通立哨では子供達と元気にあいさつを。盆踊りは地域の人たちと楽ししく踊りました。敬老まつりは、元気なお年寄りの方ばかりで私たちが負けてしまった。みんなとふれあうことができました。婦人会活動をしていろいろなことを知ることができました。この地域の良さ、人の温かさを、これからも地域を大切にいそなくらいでした。みんなとふれあうことができました。



星を見る会

11月22日(木)午後6時30分より、「星を見る会」を豊浜小学校で開催しました。ふくろうの会の林美秀さんと野々部立さんを講師にお招きし、いろいろな星のお話を親子で聞きました。その後、運動場へ出て、本格的な望遠鏡で、月と木星を観察しました。おえ込みの厳しい夜でしたが、望遠鏡を通して細かい様子まで観察できて感激しました。参加していただいた皆様方、ありがとうございました。



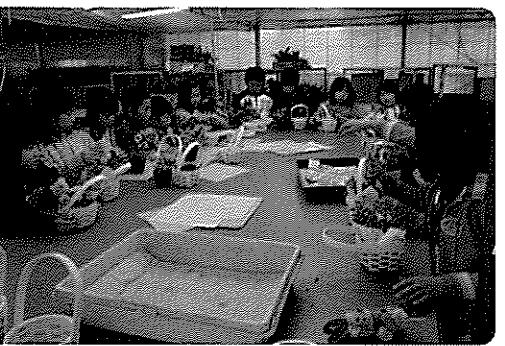
星を見る会

天体望遠鏡で、月のクレー
ターと木星のしまを見ました。
ふくろうの会の林先生と野々
部先生のお話は分かりやすく、
四十分前に出た木星からの光が、
今見えることを初めて知りました。
また、月は一秒前の光とい
うことも分かりました。
わたしは、何万年もかかって
とどく空いっぱいの星のことを
考えると、うちゅうは、どこま
で広がっているのだろうとふし
ぎに思います。

その中で、ぼくがびっくりしたことが二つあります。一つ目は、百万ばちの観葉植物を育てていることです。二十二人で百万ばちを育てるのは、すごいなあと思いました。

二つ目は、植物にあげる水の量のことです。夏は二十トン、冬は三トン、夏は冬のやく七倍も水を使っているそうです。

見学後に、豊楽園の方から、トナカイつきの観葉植物のおみやげをいただきました。とてもうれしかつたです。

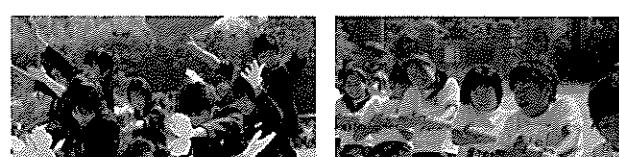
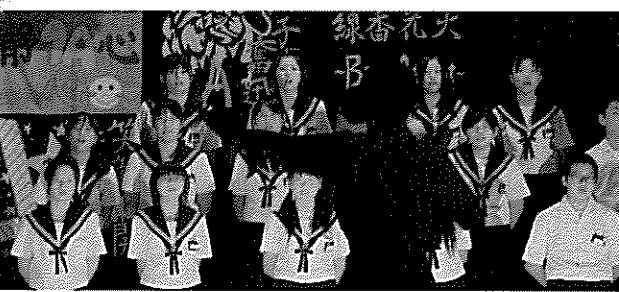
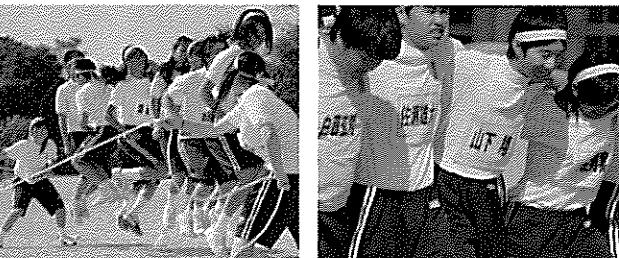


夕せりの見学

タセリの見学
山田 五年 平山克樹 漁港へタセリの見学に行きました。最初は、魚を見てまわりました。一番大きかったカレイは、とても印象に残りました。タセリは、司会の人の言葉が早すぎて聞きとれず、だいたい意味が分からなかつたです。だけど、すごく貴重なところを見ることができて、良い思い出が一つ増えたと思います。タセリが終わつたあとの質問タイムでは、あまり発言できませんでした。ぼくは、魚が好きなので、貴重なタセリを見学することができます。良かつたです。



■豊中フェスティバル♪



出に残る応援合戦

中洲 中三 山本 輝
フェスティバルの思い出は、
体育祭の応援合戦です。僕は応
援団長をやりました。3Bの応
援は雷火天翔と青春応援団とい
う踊りをやりました。練習では
あまり上手くいかず、応援の振
り付けを覚えるのも大変でした。
本番まで3週間くらい前から
やつと覚えてきて、クラスがま
とまってきたと思いました。本
番ギリギリで完成しました。本
番前に円陣を組み、気合いを入
れて挑みました。応援を終え、
自分では、満足のいく応援でし
た。そして応援の結果は優勝。
最高の思い出になりました。



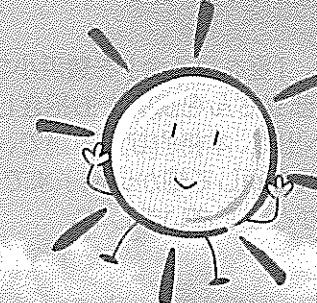
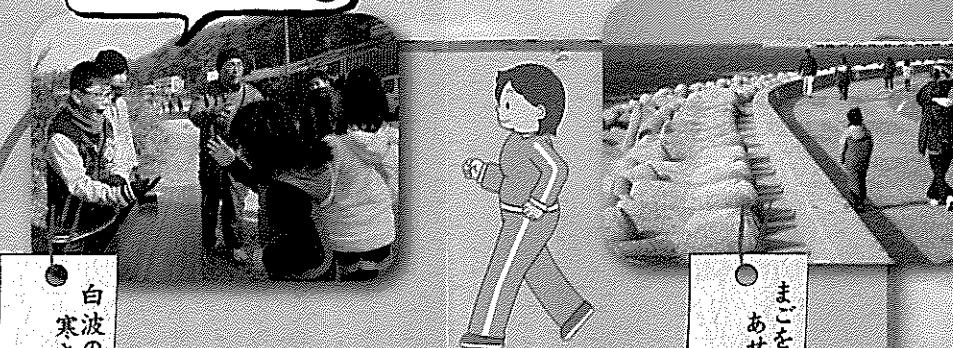
第15回

三世代ふれあい歩け歩け大会!!

チェックポイント④



LOVE



START

GOAL

「楽しかった歩け歩け大会」

鳥居 六年 相川 舞凪

今回の歩け歩け大会に家族で参加をしました。7キロを歩く間に、五つのチェックポイントがありました。その中で、一番心に残っていることは、自分で考えた五七五です。私は、今まで親が書いていたので、どういうことを書けばいいのか分かり

初春を
海と風とに
いやされて
半月 山本朋子

チェックポイント⑤



チェックポイント③



チェックポイント②



歩け歩け大会に参加するのは、2回目です。昨年は、コースを見ました。疲れてきた後半に見えた海の眺めは最高でした。今年は、ボランティアとして参加しました。第3チェックボ

ントで友達や地域の方と一緒に活動しました。

ダーツがあたった数にあわせてアメを配りました。最初は、簡単な仕事だと思っていましたが、何度も何度もダーツを拾つてわたらす作業はたいへんで、足腰も疲れました。でも最後までボランティアの仕事ができて満足しました。

「ボランティアに参加して」

中村 中二 石山 美裕

チェックポイント①

